



友への手紙

自分の足で立つことを

A君、お盆にはほんとうに奇遇だつた。十年振りだもの、あんなに立派な若人になつていてちよつと思ひ出せない位だつた。

元氣よく働いて居る様子何よりもおめでたう。子供の時から一緒に騒ぎ遊んだせいか唯の友達気分がしない。

つい兄貴振つてしゃべつてはつとしたよ。

年こそ下だがつかりした考えて生きて居る君に、兄貴面できるかどうか、とにかくよき友として元通り宜しくたのむ、と云つてもお互に元よりおとなになつたね、君はおかしかったらう。

「あのイタズラ坊主がまじめになつた」と思つておぼしめになつた。

「だいがまじめになつたつもりだが、元はホラ吹きヘリクツの名人で、君の批判がきびしかつたつけ。

さて今度は相談相手になれるかな？」

君が親とはなれて暮そう

包装改善について

三十一年度産米の包装改善については、縣が中心となり食糧事務所と縣産米改良協会が協力して包装改善運動を展開し、生産者もこれに呼應して協力下され、消費地の好評を得ましたが、今更申上げる迄もなく、今日従来のように強制的供給時代とは違い、米を商品として取扱つて居るのが現状であり、随つてそれは吾々が商店より如何なる少々の品物でも、金額よりも品物の良いものを見定めて買うのであるように、やはり願ひ致します。

米依もその通りである。そこで米の商品価値を向上させる爲、昨年は包装重量と、荷造りの統一の環境として、俵尺により俵の長さ統一を図つて來、これが相當の好評を得たが、一部の人は俵の長さにとらわれず、横繩の緊縮が粗になつたものがあり、これでは逆効果となるので、本年は横の俵尺も設定し、検査に使用される事になつたので、自分の米の商品価値を向上させるべく御協力をお願い致します。

米依もその通りである。そこで米の商品価値を向上させる爲、昨年は包装重量と、荷造りの統一の環境として、俵尺により俵の長さ統一を図つて來、これが相當の好評を得たが、一部の人は俵の長さにとらわれず、横繩の緊縮が粗になつたものがあり、これでは逆効果となるので、本年は横の俵尺も設定し、検査に使用される事になつたので、自分の米の商品価値を向上させるべく御協力をお願い致します。

リンゴなます

(材料) つけたリンゴ、食酢、砂糖、塩少々

(作り方) つけた青リンゴを皮をつけたまゝ、薄く千枚切りにし、これを塩もみにしておきます。(十分間位) 次にこれに食酢と砂糖を加え味をつけます。

このリンゴなますは歯ざわりもよく、酒のさかなにしてもよろこばれます。

(注) りんごづけの作り方は未熟の青リンゴを良く水で洗ひ、タルづけにする。

【三面から続く】

正に精進的存在で、今の現状からしては、水澤村も中里村も先細りは必至であり、立村の總計書も立たない。

それ文村はおくれ、経済的に追いつめられていくであらう。

そのときになつてからではおそい。

時期の定めはあるが、立村は住民の協同の責任においてなされるものであることを再認識し、一日も早く目的が達成されるよう話し合いを進めることを期待して止まない。

會の一員なんだからね。職場で働く人間の仲間だし、友人として、グループのよきメンバーとして、よりよき人間として生きていけるだろう。

けれど自活するとなると経済面が無理だ。

親も大事ないい子を外に放したがるからね。君は昔から親孝行だからね。

しかし親や「家」にしがらみれぬ自立した人間としての魂を育てたい、という君の考えは正しい。

日本人が自主的な生活態度を持ちにくいのは、親の干渉が多過ぎて、子供の時から大人にたよらせられるばかりで、自分の生活を興えられなかつたのが一つの原因だと思ふよ。

今のA君の立場では次のような案がどうだろうか。

◇ 家の中の一室を自室にして他人の手を煩わせぬ城とする。間借りのようにするんだ。もし室が無ければ一室を半分は仕切つて自分だけの所と決める。

◇ そして何時から何時までは家の人と無関係の時間という約束をする。

◇ 働いたお金は食費、室費などきまりよく協定を結んであと自分でやりくりをする。

◇ こうやつて物心、時間の三面から獨立部分を作るんだ。

勿論、家の人と和やかに話し合つて納得して貰うんだよ。行動派の君の能力で

俳句

日俳中里支部

秋 陽

アカシヤの花よいたずらに

栗の花娘二八に戀もなし

出干や無き人の物動き居り

大公望蚊の猛襲に想乱れ

から大人にたよらせられるばかりで、自分の生活を興えられなかつたのが一つの原因だと思ふよ。

今のA君の立場では次のような案がどうだろうか。

◇ 家の中の一室を自室にして他人の手を煩わせぬ城とする。間借りのようにするんだ。もし室が無ければ一室を半分は仕切つて自分だけの所と決める。

◇ そして何時から何時までは家の人と無関係の時間という約束をする。

◇ 働いたお金は食費、室費などきまりよく協定を結んであと自分でやりくりをする。

◇ こうやつて物心、時間の三面から獨立部分を作るんだ。

勿論、家の人と和やかに話し合つて納得して貰うんだよ。行動派の君の能力で

月見草間に明るき一とこ

盆香のゆらぎ亡母の顔となり

花嫁のあられなき聲夕立す

油照り大パノラマの如き夕

短夜の明け初む程に輪の響

紫 紅

お婆々見ゆるかと程菜豆よ

道

蛸蛤の仙境に居て昼ふかし

煤けたる部屋風鈴によみ返

垢穢けし歸省の芽と暮洗う

泉 芳

地道こぼれしき莞爾と廻り

じ登り

洗ひ、タルづけにする。

使用するものは固さや味から云つても國産がよい。

秋につけ年を越して六、七月ごろ食べごろとなる。

淡く酸味も多少ありそのまゝ、食べてもよい。



発行所 民館

中里村公所

印刷所 新開社

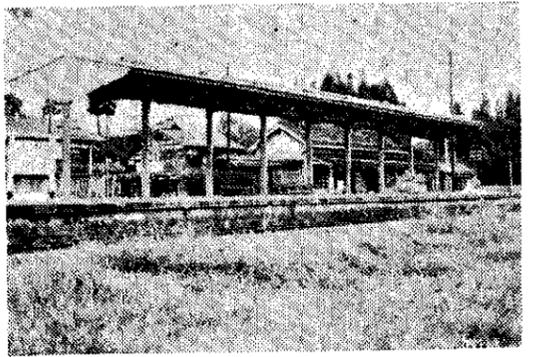
十日

十二線本年度着工

本年度分は六百万円

十二線が貫通することは高田より東頸城の松之山、本那豊原峠を越えて鹿渡及宮中より越後田澤驛を経て石打、六日町に通ずる地方主要道路貫通の手始めであつて、上中越地方と國鉄上越線へ直結し、關東一圓との輸送の完壁と、産業文化の交流に極めて肝要なものであり、村民としても數十年來の宿願であり、戦時中一部着工したが中止となり、その後再々陳情請願を重ねて來たが、予算都合から着工の運びとならなかつたものであるが、ここに多年の運動が功を奏し、この度県当局より村長に差当り、昭和三十二年度に六百万圓の予算をもつて着工することが明らかにされたものである。

このことについて村長は



田沢駅に上屋

村費四十万圓、寄附で商工会より二十万圓、一般より二十万圓計八十万圓でこの度田澤驛に全きん造りの上屋を建設した。

米の乾燥とその方法と程度

従來本縣産米は乾燥不良であると消費地の徹底的な酷評を受け、昭和三十一年産米は特に乾燥の点に重点を置いて、縣下全般に指導されて來たのであるが、これに對し色々批判もされた。これは當然の事と思ふし、それは農家の考えと、指導者の考えが一致しないため、誤解を受けた面もあるようであるので、三十二年産米の生産出荷については今から充分生産者から次のことを認識していただく必要があると思ふ。

さて現在の米の等級の決定の大半は乾燥の良否に依り定められる点が大きいことは御承知のところであり、これは御承知のところであり、

一、三十二年産米に於いては、規格外米は買入しない方針でありますので、今後はこれらを充分取り入れ、農家の皆様に充分指導し、

リンゴなます

「刈取りは適期に」田の落水は出穂後二十五日を標準とし、刈取りは出穂四十日位で、晴天の日に刈取ることを、稲束は小束にする。

「乾燥は充分に」ハザ干はあらかける事と、ハザ干日数は九月晴天続きでも十日以上、十月以降には十五日以上にする。

ハザ入れは晴れた日の午後二時前後が良い。

ハザの長さは一反歩宛延一・五間位が良いと思ふ。

乾燥の悪い籾は乾燥機の利用、乾干等で良くする。

籾の水分は刈取直後は晴天の場合一・一％位、雨天の場合二・三％位である。

これを四・五日ハザに掛

奨学金貸与 申出受付

本村に今年度より大學に進学するもの、又は在学中のものに於いて奨学金を貸与する制度が出来たことは周知のところであるが、これの適用を受けようとするものは、来る二十三日迄に

知つておきたい言葉

▽ミサイル 飛行兵器

▽アイデア 思ひつきとか構想をいう

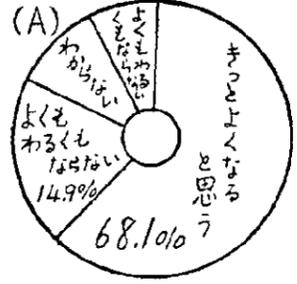
▽アウトライン 概要りんかく

▽アシテーション 動搖させる

▽アツピール 人に訴える力、訴求

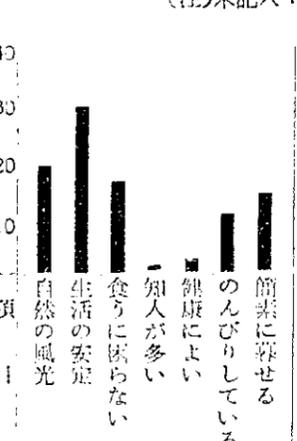
第4表 将来の見通しは?

	男(名)	女(名)	計	割合%
良くなる	10	22	32	68.1
悪くなる	2	5	7	14.9
悪くない	2	1	3	6.4
悪くない	2	3	5	10.6
わからない				
計	16	31	47	



第3表 「現在の農村生活で良いこと」

	男(名)	女(名)	計	割合(%)
自然の風光	4	5	9	19.6
生活の安定	4	10	14	30.4
食うに困らない	3	5	8	17.4
知人が多い	1	0	1	2.2
健康に良い	1	1	2	4.4
のんびりしている	1	4	5	10.9
簡素に暮せる	2	5	7	15.2
計	16	30	46	



【二面から続く】
研究課題の一つである。農村生活の将来にどのような見通しを持つているか。最後に「現在の農村生活はあまりよくない」「住みにくい」というのが、将来の見通しについてどう考えているだろうか。第四表のよう

【二面から続く】
「近所の口がうるさい」が、建設的である。「娯楽がない」など、これらを一つ一つ、力を協せて解決して行くことが現在の農村を少しづつ良くして行くことであり、新しい村を作る一つの力である。この調査を頼めながら

【二面から続く】
「生活が暗い」「近所が暗い」「台所が暗い」など、建設的である。近所の口がうるさい、娯楽がない、お金がない、不けんである、労働がきつい、近所の口がうるさい、台所が暗い、生活が暗い、計 16 31 47

早出米と奨励金

早出米 日までの一期とし、二期は十月十日まで、三期は十月二十日まで、四期は十月三十一日までとなつており、その時期別に奨励金が支払われる事になつてお

【二面から続く】
その金額は九月三十日まで石当八〇〇圓、十月十日まで六〇〇圓、十月二十日まで四〇〇圓、十月三十一日まで二〇〇圓となつて

【二面から続く】
級別基準価格は一等四、二八圓、二等四、〇四八圓、三等三、九六八圓、四等三、八八八圓、五等三、六八八圓となつており、それに時

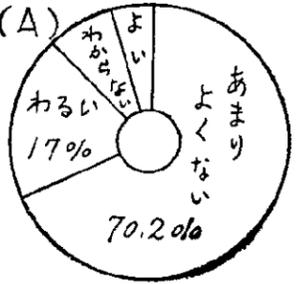
大同合併を促進せよ

【二面から続く】
のところが、建設的である。近所の口がうるさい、娯楽がない、お金がない、不けんである、労働がきつい、近所の口がうるさい、台所が暗い、生活が暗い、計 16 31 47

【二面から続く】
のところが、建設的である。近所の口がうるさい、娯楽がない、お金がない、不けんである、労働がきつい、近所の口がうるさい、台所が暗い、生活が暗い、計 16 31 47

第1表 (B)

	男(名)	女(名)	計	割合(%)
よい	1	1	2	4.3
あまりよくない	12	21	33	70.2
わるい	2	6	8	17.0
わからない	1	3	4	8.5
計	16	31	47	100



別表 「結婚についてどのように考えているか」

項目	絶対嫌だ	条件さえよければ	はじめから農家が	いそがしくなければ	何と云えなく	わからない
定数	2名	4名	1名	1名	10名	1名

【二面から続く】
「生活が暗い」「近所が暗い」「台所が暗い」など、建設的である。近所の口がうるさい、娯楽がない、お金がない、不けんである、労働がきつい、近所の口がうるさい、台所が暗い、生活が暗い、計 16 31 47

農村生活をどう考えているか

【二面から続く】
「生活が暗い」「近所が暗い」「台所が暗い」など、建設的である。近所の口がうるさい、娯楽がない、お金がない、不けんである、労働がきつい、近所の口がうるさい、台所が暗い、生活が暗い、計 16 31 47

【二面から続く】
「生活が暗い」「近所が暗い」「台所が暗い」など、建設的である。近所の口がうるさい、娯楽がない、お金がない、不けんである、労働がきつい、近所の口がうるさい、台所が暗い、生活が暗い、計 16 31 47